

て ん 末 書

1 日 時

令和7年3月19日(水) 午後1時30分～2時25分

2 会 場

上湧別コミュニティセンター 大会議室

3 会議及び用務

令和6年度 第2回湧別町保健医療福祉協議会

4 出席者

委 員：14名

後藤会長、久保委員、深澤委員、佐藤委員、北村委員、猪熊委員、森委員、中川委員、古川委員、神尾委員、花木委員、篠田委員、三好委員、石川委員

(欠席6名：刈谷副会長、山口委員、平野委員、城岡委員、小幡委員、石田委員)

町 長：刈田町長(答申時)

福祉課：前野課長、鈴木主幹

健康こども課：牧村課長、遠藤主任

傍聴者：なし

5 結果要旨

1. 開 会 … 前野課長

2. 会長挨拶 … 後藤会長

3. 報告事項

第3期湧別町子ども・子育て支援事業計画策定に係る子育て部会の審議結果及びパブリックコメント実施結果について(報告者：古川子育て部会長、牧村課長)

部会審議経過の報告及びパブリックコメントの実施結果並びに第3期湧別町子ども・子育て支援事業計画案の概要を報告

【質疑・意見等】

意 見：計画書案の6頁から7頁に記載のあるアンケートについて、保護者57%、児童生徒27%と回収率が低調である。設問が難しかったのか、計画に興味がないのか、アンケートの結果を担当としてはどの様に判断したのか。

アンケート結果がどれだけ反映されており、また、計画だけが独り歩きしていないか。計画を進めていく上で、人口減少や関心を持ってもらうよう、より良い方向に進めていただきたい。

回 答：保護者向けアンケートについては、対象児童のいる保護者に対

して行い、紙とインターネットで行った。インターネット回答は想定より低かった。中学生・小学生については、学校を通じて配布し、高校生は本人に案内してインターネットで回答してもらっている。ワークショップを開催して意見を求めた方が良かったかなと考える。

アンケートが難しい、また、どれだけ反映されているのかとのことであるが、一例として、「放課後の施設利用について」、「〇〇施設はご存じですか」との設問に対して回答いただいたことから難しいことはない。アンケート結果の反映については、アンケート結果を基に、後ろ向きの生徒に配慮した計画にしていきたいと部会内で意見があった。

アンケート結果を計画に盛り込んでいることについて、十分に盛り込んでいるかの判断は難しいところであるが、改善が必要であれば中間期に見直ししたい。また、関心がないのかは分からないが、計画を進めるにあたっては関係部署と連携をしていきたい。

⇒ 部会案の計画内容で答申することを決定

4. 協議事項

「第3期湧別町子ども・子育て支援事業計画」策定に対する湧別町保健医療福祉協議会の答申について

事務局より議案書3ページ記載の答申書(案)を提案

【質疑・意見等なし】

⇒ 答申書(案)のとおり町長へ答申することで決定

休憩後、後藤会長から刈田町長に答申を行った。

刈田町長挨拶(協議会終了まで出席)

5. その他

事務局より次の事項について説明

○ 令和7年度においては、「第3期湧別町地域福祉計画」「第3期食育計画」の計画年限となることから、令和7年度に審議を依頼する。

また、令和8年度には、「第10期湧別町高齢者福祉計画・介護保険事業計画」、「第8期湧別町障がい者基本計画・障がい福祉計画、第4期湧別町障がい児福祉計画」の計画年限となることから、令和8年度に計画審議を依頼する予定。